

【教職員】.....

向日市立勝山中学校	教諭	田中 真紀
宇治市立横島小学校	栄養教諭	西本 真里
久御山町立佐山小学校	教諭	矢野 奈穂子
亀岡市立育親中学校	教諭	山下 修一郎
舞鶴市立白糸中学校	教諭	前田 暁代
宮津市立吉津小学校	教諭	野坂 映里
京都府立清明高等学校	教諭	塩見 匠
京都府立鳥羽高等学校	事務職員	三上 都
京都府立南陽高等学校	学校図書館司書	松本 光代
京都府立峰山高等学校	教諭	林 直宏

【教職員組織】.....

分析化学部顧問団 (京都府立綾部高等学校)

京都府立南陽高等学校
学校図書館司書 松本 光代



図書委員会の指導に力を入れ、生徒・教職員の推薦図書紹介冊子「FIBLET」の発行、古本市の運営、教員・社会人と生徒の座談会「おとなとしゃべろう」の開催、リレー式推薦本展示「1BOX」等の取組を通して、生徒の主体性と企画・運営力を育てています。

また、「校内ビブリオバトル大会」の開催、生徒による地元保育所での絵本の修理ボランティアや読みきかせの実施など、生徒が輝く取組を企画・実践し、読書活動の推進及び教育活動全体の活性化に貢献しています。

教育局の取組

乙訓学力充実校

～「主体的・対話的で深い学び」を意図した授業デザインの実践～

乙訓教育局では、「主体的・対話的で深い学び」を実現するために、管内5つの小・中学校を「乙訓学力充実校」に指定し、学校の自主的な取組を支援しています。各指定校では、各教科等の単元や内容のまとまりごとに、全体を見通して作成した「授業デザイン」を具体化するため、研究テーマに沿って公開授業や校内研修を積極的に行い、児童生徒の主体的な学びに繋がっています。

子どもたちの確かな学力の育成に向けて、学ぶことの意義や楽しさを感じられるような魅力ある授業づくりに今後より一層取り組んでいきます。



乙訓教育局

TANGO子ども未来プロジェクト

～丹後の「ものづくり」に子どもたちの目が輝く～

丹後教育局では、丹後機械工業協同組合と協力して、機械産業技術などに対する興味・関心を高め、ふるさと丹後への郷土愛を養うことを通して、将来の機械金属産業や先端技術を担う人材を育成するため、地元のものづくり企業や高等学校から講師を派遣していただき、管内の小・中学校で出前講座を実施しています。

丹後が誇る産業等について知るだけでなく、将来の職業観についても育むキャリア教育としての一面ももっています。この講座を通して、丹後の未来を支える子どもへの育成とキャリア教育の推進に取り組んでいきます。



丹後教育局

ひとりで悩まないで!

不登校、いじめ、友人関係、学習等の学校生活のことや、家庭内での気がかりな行動等、お子さんの教育や子育てについての相談を受け付けています。

電話教育相談

ふれあい・すこやかテレフォン (24時間受付)

075-612-3268
または 3301
0773-43-0390

メール教育相談

「メール教育相談 京都」で検索してください。携帯電話からも相談できます。

※携帯電話の場合、受信拒否設定を解除してください。



① ネットいじめ通報サイト

ネット上でいじめを発見したら通報してください。



② 体罰専用電話

075-612-5013 (毎週水曜日 11:30～18:30)

来所教育相談

京都府総合教育センター(伏見区)及び北部研修所(綾部市)で、臨床心理士、精神科医などが直接会ってお話をうかがいます。

巡回教育相談

お住まいの近くの教育局などに臨床心理士などが向かい、直接会ってお話をうかがいます。

不登校専用相談窓口

きょうと不登校相談ダイヤル 075-585-7588

相談日など詳細はこちら



来所・巡回教育相談のお申込みは、「ふれあい・すこやかテレフォン」にお電話ください。

化学物質過敏症を知っていますか?

柔軟剤等に含まれる化学物質によって頭痛や吐き気等の体調不良を起こす健康被害のことです。この症状のある児童生徒が安心して学校で学ぶためには、周囲の理解が必要です。

皆さんにとって心地よい「香り」でも不快に感じる原因になっていることがあります。洗剤や柔軟剤の使用に当たっては使用の目安などを参考にしてください。

京都府ホームページ



家計が急変した世帯の高校生などへの支援

失業や休業などにより収入が減り家計が急変した場合、修学資金の貸付をいつでも申請することができます。修学資金を返還している場合は、返還の猶予(返還の先延ばし)ができます。また、失業などにより保護者など(親権者全員)の住民税所得割が非課税相当となった場合、返済の必要のない給付金の申請ができます。

詳細は、ホームページをご覧ください。電話でお問い合わせください。

高校教育課修学支援係 TEL:075-574-7518

修学支援事業ホームページ

修学支援 京都府教育委員会

検索

府教委広報

きょうとふの教育

No.152

令和5年度春号

発行：京都府教育委員会
編集：京都府教育庁管理部総務企画課
電話：075-414-5710
URL：https://www.kyoto-be.ne.jp/



<特集>

令和5年度京都府教育委員会の予算
令和4年度文部科学大臣優秀教職員表彰
教育局の取組
教育相談・修学支援
化学物質過敏症を知っていますか?

新年度 あいさつ



京都府教育委員会教育長
前川 明範

「学校教育活動の実施に当たっては、マスクの着用を求めないことを基本とする」という新たな方針が国から示された中、新学期がスタートし、新入生を迎えた学校では、気持ちを新たに子どもたちが勉強や部活動等に取り組んでいます。

今、学校現場では、コロナ禍で整備された児童生徒1人1台のタブレット端末を活用した授業や宿題の提出など、様々な形でICTを活用した教育活動が進められています。

京都府教育委員会では、昨年4月に「京都府デジタル学習支援センター」を設置し、タブレット端末を使った新しい授業づくりや学習支援の取組を進めてまいりましたが、今年度は、新たにICTを活用した「次世代型学力・学習状況調査」を実施し、学力の伸びなどをデータ分析して児童生徒一人一人の学力向上をつなげる取組など、「令和の新しい教育」の実現に向け、学校教育の一層の充実に努めてまいります。

また、学校へのスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の配置を拡充するなど、一人一人に寄り添い、きめ細かな相談・支援ができる体制の充実を図るとともに、先生方がゆとりを持って指導できる環境づくりを進めてまいります。

子どもたちが、周囲からの愛情や信頼、期待に包み込まれているという実感を持ち、健やかに成長していくためには、学校と家庭、地域社会が繋がり、協力して取り組むことが重要です。各御家庭におきましても、子どもたち自身が感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものにし、人生をより深く生きる力を身に付けられるよう、読書活動や様々な体験活動に取り組んでいただきたいと思います。

今年こそ、子どもたちが元気いっぱい学校生活を送ることができる1年になることを願っています。

令和5年度 京都府教育委員会の予算

令和4年度2月補正予算及び
令和5年度当初予算 併せて14か月の予算

総額1,230億6,300万円
(うち事業費 188億8,400万円)

京都府教育委員会では、「第2期京都府教育振興プラン」を着実に進めていくための予算を計上しています。これらの予算を基にどんな取組を行うのか、令和5年度の主な施策をご紹介します。

※ **新** は令和5年度から始まる事業です。 **拡** は前年度より内容の充実や人員の増員を図る施策です。

豊かな学びの創造と確かな学力の育成 (51億2,300万円)

- 新**・全国初！「子どもの教育のための総合交付金」創設
「教育環境日本一」の実現に向け、市町村の地域の実情に応じた特色ある取組を支援します。
- 拡**・全国初の教育システムの展開
タブレット端末を用いた「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～」を実施し、個々の学力の伸びなどを分析することで一人一人の児童生徒の学力向上に繋がります。
- ・デジタル化に対応した教育の充実
「京都府デジタル学習支援センター」を活用し、全府立学校教員を対象としたICT研修を実施します。
- 拡**・小学校高学年での教科担任制を推進
理科及び英語を中心に専科教員を配置します。(60人程度)



豊かな人間性の育成と多様性の尊重 (4億8,200万円)

- 拡**・医療的ケアが必要な児童生徒への支援
府立特別支援学校に通う医療的ケアが必要な児童生徒に対し、福祉タクシーなどの利用に対する助成や、看護師の配置により、通学時の安全を確保します。
- 拡**・児童生徒へのきめ細かな相談・指導の充実(いじめ・不登校児童生徒支援等)
スクールカウンセラー等の配置・派遣の拡充や、オンラインでのカウンセリングの導入、教室以外の居場所の設置など一人一人に応じた支援を実施します。

健やかな身体の育成 (6,900万円)

- 新**・スポーツ・文化芸術活動に親しむことができる機会の確保
部活動の地域移行に向けた実証事業を実施します。
- 拡**・部活動における地域人材の活用
業務全般を担う外部人材「部活動指導員」を配置します。(中学校70人程度、府立高校30人→50人に拡充)



学びを支える教育環境の整備 (64億3,300万円)

- 新**・教員志願者向け奨学金支援制度の創設
北部地域における教員不足を解消するため、日本学生支援機構の奨学金の返還金を一部補助する制度を創設します。
- 拡**・授業や授業準備等に集中できる環境の構築
教員業務支援員を始めとする外部人材を配置します。
- 新**・空調更新の加速化
府立学校普通教室等の空調設備を3ヶ年で更新します。



文化財の保存・継承・活用 (14億9,600万円)

- 拡**・府立丹後郷土資料館のリニューアル整備
丹後地域の歴史文化の探訪・観光の拠点施設となる博物館を目指し、リニューアル整備を進めます。
- ・幻の都「恭仁宮」(国指定史跡)の環境整備
南部地域振興の拠点とするための整備内容を検討します。
- ・文化財の保存・継承
本隆寺や妙法院など、国宝・重要文化財建造物等の保存修理を行うとともに、府指定文化財の修理や維持管理経費を助成します。



その他

- ・新型コロナウイルス感染症対策関係 (9億5,800万円)



きょうとふの教育 第151号の一部掲載誤りについて (お詫び)

令和4年12月発行の「きょうとふの教育 (第151号)」の掲載内容に一部誤りがございました。深くお詫び申し上げますとともに、次のとおり訂正させていただきます。

○2ページ「令和4年度全国中学校体育大会」入賞団体学校名
(正) 5位 ハンドボール(女子) 田 辺 (学校対抗)
(誤) 5位 ハンドボール(女子) 大 住 (学校対抗)

詳しい内容は…

京都府教育委員会 令和5年度の予算

検索